

ミュンヘン産？ベルリン産？

調べ物をしていたら旧タイプBMWの意外な事実を知りました。

1966

ベルリン工場の最初のモデルは前後スイングアームモデルのR 6 0 / 2であった。

9月6日に新築の組立ラインからロールオフされた。しかし、エンジンはまだミュンヘンの工場から供給を受けていた。

車重約200キロ、594 cc 空冷エンジンのボクサーR 6 0 / 2は30馬力を持ち、最高速はほぼ時速150キロを発揮した。価格は3315 DMであった。

これまで/2シリーズはすべてミュンヘンの工場で生産していると思われていました。

BMW四輪車1500シリーズ、ノイエクラッセが好調でもはや2輪ラインを維持できなかったのでしょう。その後1969年からは2輪ラインはすべてベルリンに移動しました。

当時ベルリンは陸の孤島で連合国が管理していたので厳密に言うと西ドイツではなかったそうです。徴兵制がないとか、企業の税制面で大きな特典があったそうです。

ミュンヘンの地名の由来は「僧侶」の縮小系でいわば「小坊主」

ベルリンは熊の縮小系で「小熊ちゃん」

日本でも子供の名前にCHANを付けて坊ちゃん

童話「ヘンゼルとグレーテル」はハンスとグレーテの縮小系でハンスちゃんとグレーテちゃん、本来の由来はヨハネスとマルガレーテだそうです。



ミュンヘン市章



ベルリン市章

CRIMECA